

日本労働年鑑 第51集 1981年版
The Labour Year Book of Japan 1981

第二部 労働運動

XIV 政党

5 日本共産党

(3) 大会後の中央委員会

一中総～三中総

第一五回大会一中総は大会会期中の八〇年三月一日に、新たに選出された中央委員、准中央委員によって、伊豆学習会館で開かれ、中央委員会議長、幹部会委員長、同副委員長、幹部会委員を選出した。

二中総 は八〇年四月一一、一二の両日開かれた。この総会は「党大会決定の具体化」を中心的な議題とするもので、その一つとして参議院選挙にむけての政策が討議、決定された。またアフガニスタン問題など国際問題について西沢副委員長から報告があり、緒方靖夫『赤旗』特派員のアフガニスタン現地取材報告もおこなわれた。詳細は『理論政策』第一四八号(八〇年五月)参照。

三中総 は八〇年五月二三日に開かれた。この中央委員会は衆参両院選挙にむけて全党の態勢固めをはかるものであった。宮本委員長は総会の冒頭発言で、社会党の飛鳥田委員長が前日の同党中央委で「非武装中立の党是を連合の妨げとしない」と述べたことについて、「すでに社公政権合意で放棄されていたものだ」と述べ、「党是は変わらないといいながら、右へ右へと向かっている」と社会党を批判した。総会は不破書記局長、緋田選対局長の報告、さらに上田政策委員長の「八〇年代をきりひらく民主連合政府の当面の中心政策」の提案説明をうけ、これを承認し、また同時選挙にあたって国民へのアピールを採択した。詳細は『理論政策』第一四九号(七八年六月)参照。

日本労働年鑑 第51集 1981年版

発行 1980年11月25日

編著 法政大学大原社会問題研究所

労働旬報社

****年**月**日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1981年版(第51集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)